

News Release

報道関係 各位

2024年5月21日

【イベント開催報告】

青年技術士支援委員会

「ストレングスファインダーで自分の「強み」を知り、チームの力を高めよう！」
対面・オンライン開催にて大盛況で終了！

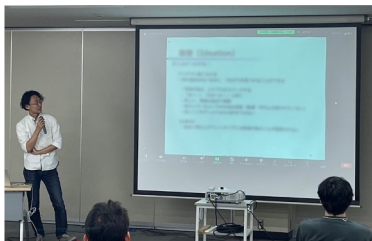
公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会（村上玲委員長）は、5月18日（土）に技術士コンピテンシー（マネジメント・リーダーシップ）の向上を目的とし、「ストレングスファインダーで自分の「強み」を知り、チームの力を高めよう！」を開催しました。前半ではクリフトンストレングス®の講演を通して自身と他者の違いを理解しました。後半のグループワークを通して多様性の傾向や特徴を理解し、「働き甲斐のある職場づくり」を目的としたルールや仕組みづくりを行いました。45歳以下の35名の技術者が参加し、大盛況のうちに終了しました。

イベント詳細

前半はクリフトンストレングス®34の各資質の特徴と、自身と他者の資質の活かし方について、竹内将人様（Gallup認定ストレングスコーチ）をお招きし、ご講演いただきました。講演では、①「自身と他者の強みに気づく」、②「チームへの貢献スタイルを見つける」をテーマとし、クリフトンストレングス®34の各資質と実際の職場で起こりうる意見のすれ違いをご説明いただきました。また、参加者同士での自身の上位5資質についてのシェアタイムを通し、他者の資質の特徴について理解を深めました。

後半は、前半で学んだ自身と他者の強みの違いを認識した上で、「働き甲斐のある職場づくり」を目的としたルール・仕組みづくりのグループワークを行いました。フレームワークとして「Team Canvas」を用い、①SKILLS：メンバーの5つの強み資質を確認、②PURPOSE：働き甲斐のある職場づくりを行う目的を設定、③VALUES：目的に対してメンバーが大事にしたい価値観・共通点の設定、④RULES&ACTIONS：これまでの議論から、働き甲斐のある職場づくりに必要な具体的なルール・仕組みの設定を行いました。最後に、①～④までの設定過程・結果をメンバー間で振り返り、他者の意見に対する気づきや改めて認識した自身の強み・活用方法についてシェアを行いました。

参加者からは「クリフトンストレングス®34の資質を知ることで、今後の職場でのコミュニケーションに活用できそう」、「当たり前と思っていたことが自身の強みであると認識できた」との声が寄せられました。



講演の様子



グループワークの様子



グループワーク発表の様子

【本イベントに関するお問い合わせ】

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会 委員長 村上 玲

委員会広報グループ：原田佳代子 E-mail：pr@peyec.jp ※取材の際は左記までお問い合わせください。

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会とは？

公益社団法人 日本技術士会は技術士制度の普及・啓発に取り組んでいる唯一の全国組織です。当会は、日本技術士会内に設けられた委員会組織で、45歳以下の技術士、技術士補、修習技術者から構成され、若手技術士に向けた研鑽事業の企画・実施・支援をしています。

技術士
仲間を
作ろう！